

〔平成20年12月26日（金） 13:00～15:00
於・中央合同庁舎5号館18階専用第22会議室〕

出席者

〔天野慎介委員、衛藤隆委員、兼坂紀治委員、塩見知司委員、関谷亜矢子委員、
永江美保子委員、中川恵一委員、山田邦子委員、若尾文彦委員（全員出席）〕

概 要

【第1部：公開シンポジウム】

がん及びがん以外の分野での先駆的な普及啓発活動の事例が、構成員及び参考人から発表された。

プレゼンテーマ

- ①アフラックにおけるがんに関する普及啓発活動
アフラック営業教育部がん保険推進課長 永江美保子
- ②島根県におけるがんに関する普及啓発活動
特定非営利活動法人グループ・ネクサス理事長 天野 慎介
癌と共に生きる会会長 佐藤 愛子
- ③国民運動『チーム・マイナス6%』
イーソリューションズ株式会社代表取締役社長 佐々木経世
- ④中央酪農会議「牛乳に相談だ。」の広報活動
社団法人日本広告業協会専務理事 兼坂 紀治
(株)電通アカウント業務管理室ニア・プロジェクト・マネージャー 百束 英二
- ⑤スター混声合唱団の活動紹介
タレント 山田邦子(有志団員による合唱が飛び入りで行われた。)

【第2部：懇談会】

- 中川座長から、自身の活動報告として、国立市立国立第一中学校（東京都）でのがんの授業、朝日新聞の広告特集、日本テレビ「世界一受けたい事業」への出演予定の紹介が行われた。また、次回以降、韓国ががん検診受診率50%を達成した事例の発表を行いたい旨発言があった。
- その後、各委員から、国民運動『チーム・マイナス6%』の事例発表を踏まえ、がん検診の受診勧奨においても同様の集中キャンペーンの実施、企業・団体・NPOを巻き込んだ実施本部の設置、明確なメッセージの発信等が必要であるとの意見があった。
- 事務局から、普及啓発事業を中心とした平成21年度予算案の説明と平成20年1月現在の市区町村におけるがん検診の実施状況等調査により、各市区町村のがん検診予算や受診時の自己負担額の報告を行った。

今後の予定

- 第3回 平成21年3月17日（火）14:00～16:00開催予定
（第4回以後の開催日程は未定）